



第62回読書週間

10月27日から11月9日まで、第62回読書週間です。今年の標語は、「おもわぬ出会いがありました」です。ぜひ図書館にお越しください。



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・10月16日(木) 午前10:30～
- ・11月6日(木) 午前10:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。親子で一緒にお越しください。

読書会

- ・11月13日(木) 午後1:30～
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・テキスト「07ベストエッセイ集ネクタイと江戸前」
和やかな雰囲気です。興味のある方はお気軽にどうぞ。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・10月19日(日) 午前10:30～
- ・場所 小川公民館 2階
- ・11月8日(土) 午後2:00～
- ・場所 馬頭図書館 じどうしつ
おはなししょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。

おはなし人材養成講座

- ・10月16日(木) 午後1:30～午後3:00
- ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・講師 湯沢朱実氏
- ・申し込み 馬頭図書館 ☎0287-92-5015
「学校での読み聴かせ」をテーマに講義を行います。



「力を合わせ闘志を燃やせ！みんなで創る運動会」をスローガンに9月20日、小川小学校で運動会が開催されました。

当日は台風が来て大雨の予報でしたが、予想に反して快晴となり、児童たちは元気いっぱい練習の成果を披露していました。

今月の表紙

なかよしひろば

- ・10月23日(木) 午前10:00～
折り紙をしよう。
- ・参加申し込み 10月21日(火)まで
- ・おやつ代 50円

生け花教室

- ・10月25日(土) 午後1:30～
フラワーアレンジメントをしよう。
器のある人は持ってきてね
- ・参加申し込み(会員以外) 10月21日(火)まで
- ・花代 700円

チャレンジクッキング

- ・10月26日(日) 午前9:30～
「簡単おそうざいパンを作ろう」
- ・持ってくるもの エプロン、三角巾
- ・参加申し込み 10月24日(金)まで
- ・材料費 100円

第30回児童館まつり

- ・11月8日(土) 午前9:30～12:00
- ・内容 ～児童館チャレランピック～
(チャレンジゲーム、バザーなど)
- ・場所 小川公民館大会議室
- ・参加申し込み 11月5日(水)まで
- ・参加費 無料
たくさんの参加を待っています。



なかよしひろば

- ・11月14日(金) 午前10:00～
おやつを作ろう。
- ・持ってくるもの エプロン、三角巾
- ・参加申し込み 11月12日(水)まで
- ・材料費 50円

チューリップの球根を植えよう

- ・11月15日(土) 午前10:00～
春になるのが楽しみ！球根植えの後はおやつタイムです。
協力 更生保護女性会

「児童館」 10月16日～11月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
				10/16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	11/1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

古代那須の仏さま

近年、隣の国、韓国との文化交流が盛んになっていますが、古代那須地域でも活発に朝鮮半島と文化交流を行っていたことを示す資料が多く見つかっています。そのひとつが私たちの身近にある「仏教」です。

朝鮮半島から日本に仏教が伝わったのは、6世紀前半ごろ（約1、450年前）と言われていています。さらに関東地方に伝わり定着したのは、各地の古代寺院の発掘調査などから、少なくとも7世紀ごろと考えられています。那珂川町の浄法寺廃寺（浄法寺）や尾の草遺跡（小口）からは白鳳期（7世紀後半、8世紀初頭）の瓦が多数出土しており、那須地域にもいち早く仏教が伝わってきていたことがわかります。

仏さま」です。

大きさは、小さいものでは約8cm、大きなものでも約21cmほどです。仏像の種類もひとつではなく、菩薩立像や如来座像などがあります。現在では長い年月が経ち、銅でできた顔や体など細かいところは見えにくくなっていますが、表面に施された鍍金の痕がきれいに残っているものもあり、その精巧な技術には驚かされます。

小金銅仏の出土は、栃木県内では那珂川上流である那須地域に集中しています。このことは、仏教を信仰する人々がこの地域にいたことを物語っていると考えられます。

また、この小金銅仏が出土した地のひとつであり、那珂川町と那須烏山市の境にある「白久（しらく）」という地名は、日本に仏教が伝わった時期に朝鮮半島にあった国「新羅（しらぎ）」がなまって変化したものだと考えられています。

ています。

これらを裏付けるように奈良時代に書かれた『日本書紀』には、3回にわたって、下毛野（栃木県）に朝鮮半島から来た人々（渡来人）が移住したという記事があります。また、碑文や形態から渡来人の関与が考えられている大田原市湯津上の国宝・那須国造碑など、渡来人とともに伝わった高度な文化・技術の一端を伺うことができます。

現在、湯津上館で開催中の第16回企画展「那須の渡来文化」では、ご紹介した那須地域から出土した小金銅仏を展示しています。荘厳な姿の中にも親しみを感じさせるその姿をこの機会に是非ご覧ください。

（なす風土記の丘資料館 学芸員 金子 智美）



菩薩立像

うぶごえ

（氏名）（父母の名）（住所）

五月女心軌	順嗣	矢又	岡 真嘉	俊晴	久那瀬	桑原 煌征	友志	松野	仁平 美咲	祥宏	小川	星 唯愛	智宏	谷田	大森 稜巳	一博	弓枝	芳井	小口 貴大	恵博	浄法寺
-------	----	----	------	----	-----	-------	----	----	-------	----	----	------	----	----	-------	----	----	----	-------	----	-----

おくやみ

（氏名）（年齢）（住所）

田畠 タカ	馬頭	矢口 ジョウ	馬頭	荒井 亀一	矢又	藤田 洋子	小口	大森 孝壽	小口	深澤 諒一	北向田	星 充	大内	安藤 ミツイ	大山田下郷	山路 陽三	大山田下郷	小池 ミヨ	谷田	相馬 貞一	谷田
-------	----	--------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-----	-----	----	--------	-------	-------	-------	-------	----	-------	----

（ ）内は前月との比較
8月21日、9月20日
受付分 敬称略

10月1日現在の人口

（住民基本台帳）

男	9,858人	(- 5)
女	9,876人	(+ 1)
計	19,734人	(- 4)
世帯数	6,046	(+ 4)

（ ）内は前月との比較